

高知大学医学部 東日本大震災被災地支援活動 報告会

平成23年3月11日、「東北地方太平洋沖地震」が発生し、東日本の太平洋に面した広範囲な地域が甚大な被害を受けました。この災害により、お亡くなりになられた方々に心から哀悼の意を表し、被災を受け、未だ避難生活をされている皆様に心よりお見舞い申し上げます。

高知大学医学部は、3月11日から医師とコメディカルで構成する医療支援チーム(3~5名)を継続的に総勢240余名を派遣し、大学が一丸となって支援を続けてきましたが、4月29日を持って一先ず支援活動を終了しました。

今回の支援活動を通じて、今後30年以内に起こると想定されている南海地震に向け、抜本的な対策の強化や備えるべき事など、支援活動報告と今後の防災医療対策をテーマに報告会を開催いたしますのでご案内申し上げます。

日時：平成23年5月17日(火) 18時~20時
場所：高知大学医学部 臨床講義棟 第三講義室

(報告会プログラム)

- 18:00~18:05 開会
- 支援活動報告
 - 18:05~18:15 支援チーム1班 矢田部 智昭(助教 麻酔科蘇生科:DMAT隊員)
 - 18:15~18:25 支援チーム4班 小野川 雅英(薬剤師)
 - 18:25~18:35 支援チーム7班 山本 賢太郎(医員(研修医))
 - 18:35~18:45 支援チーム7班 西村 孝洋(副看護師長)
 - 18:45~18:55 支援チーム7班 毛利 敬太(事務職員)
 - 18:55~19:05 支援チーム10班 緒方 巧二(医員(指導医)内科)
- 今後の震災に備えて
 - 19:05~19:25 支援チーム6班 菅沼 成文(教授 医療学)
 - 19:25~19:45 支援チーム7班 西原 利治(教授 内科)
- 19:45~20:00 意見交換
- 閉会



問い合わせ先

高知大学 医学部・病院事務部
総務企画課 総務グループ

TEL 088-880-2221

FAX 088-880-2227